

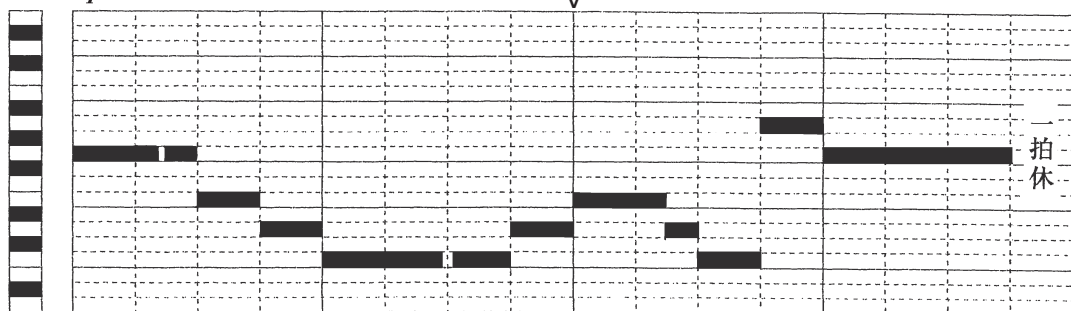
讃和の御寺導善

阿松 川濤 文 正基 台下 御作

♩=80ぐらい

mp

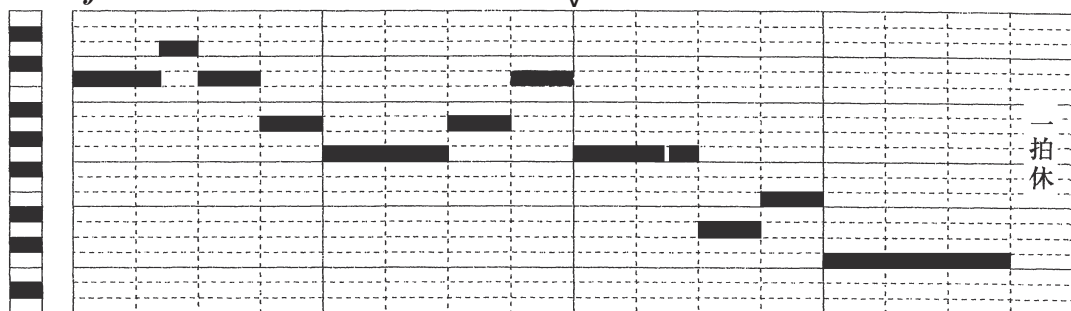
V



○ さけみみみ
1
2
3
4
5
× んどきゅう
んやのど
うのの
○ はさひやい
× んねじま
らんのか
○ さいよみそ
× んもうみた
えのしねび
× んえずかた
○ ののくち
×

mf

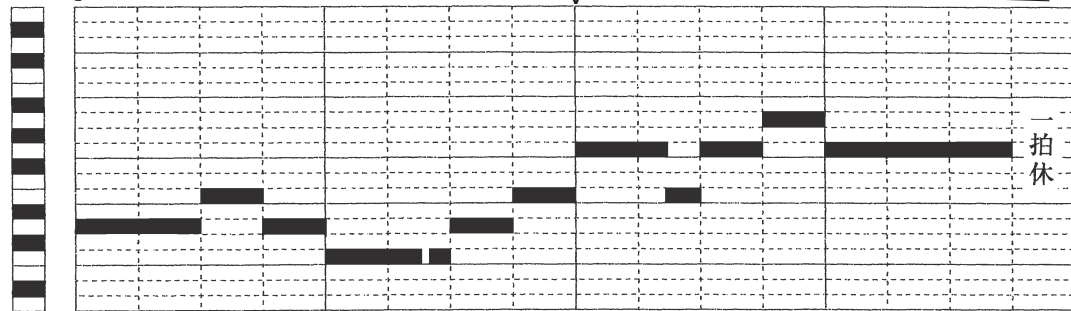
V



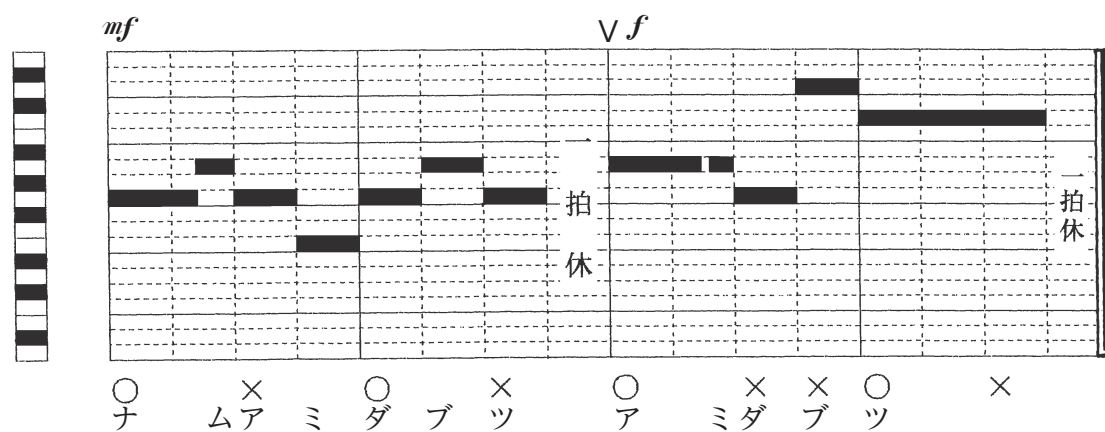
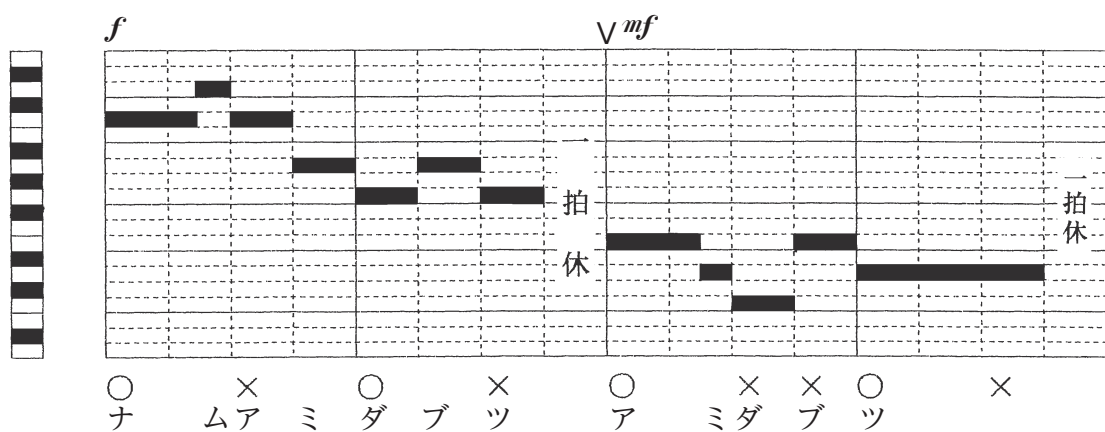
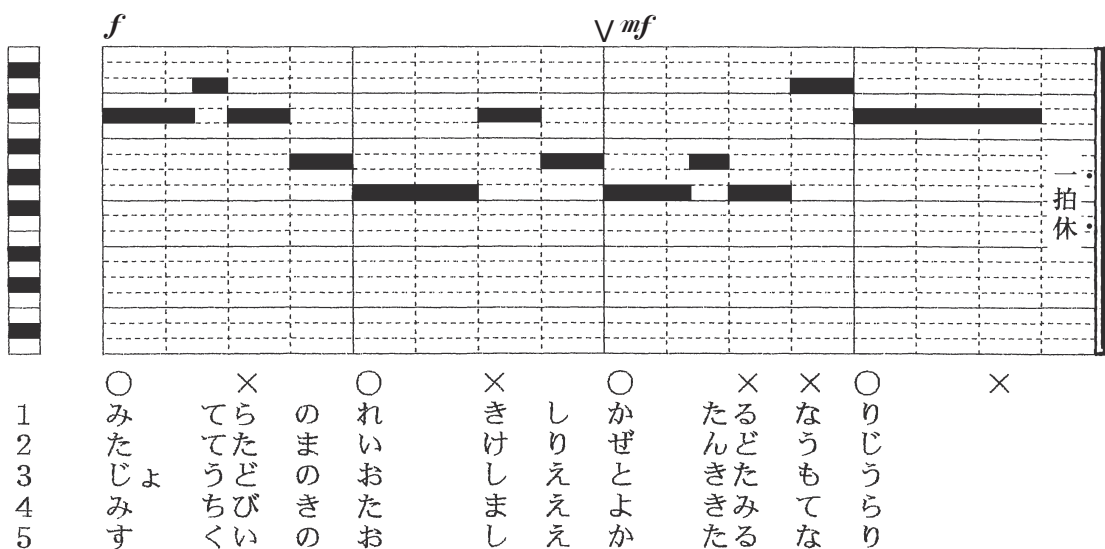
○ すもほつく
1
2
3
4
5
× んれりねく
ぎうー
○ めししじこ
ばをんしの
× てめにうえ
ずうろず
○ おたいみな
にてんはに
× くをのゆと
おみちずく
× すけでたり
○ のししには
×

p

V



× えしおな
み
× はうえきの
だこしがだ
× そしまれほ
よ
× んにりしも
ようもきう
× てんてをん
やまちはさ
× おしんぐえ
とまぜく
× せしいみり
○ のてにてて
×



(歌詞は 50 ページ)

浄土宗大本山

ぜん どう じ

善導寺和讃

大本山善導寺第六十七世 阿 川 文 正 台下 御作

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1 | 参道はるか 三門を
過ぎれば右手に 大楠の
枝はそよぎて 八百歳の
み寺の歴史 語るなり | 4 | ^{み のう} 耳納の山の みね高く
^{つくし じ ろう} 筑紫次郎は 水ゆたに
長き歴史を はぐくみて
導き給え 善きみ寺 |
| 2 | 建久三年 井の上の
^{しず} 森を鎮めて ^{たみ け} 民を化し
聖光上人 ましまして
建て給いけり 善導寺 | 5 | ^{いらか} み堂の薨 ^{そび} 聳え立ち
^{くす こずえ} 楠の梢に ^な 啼く鳥は
弥陀の法門 ^{さえず} 囀りて
救いの教え 語るなり
南無阿弥陀仏 アミダ仏
南無阿弥陀仏 アミダ仏 |
| 3 | 都のひじり 吉水の
法然上人 一の弟子
教えまもりて 鎮西に
浄土の教え 説きたもう | | |

(図表は 48 ページ)